

海上保安レポート 2018 について

1. 概要

海上保安レポートは海上保安業務に関する最新の情勢と今後の展望を分かりやすく伝えるため、発刊しているものです。

2. 海上保安レポート 2018(要旨)

(1) 海上保安制度創設 70 周年記念特集

<テーマ> 海洋の安全・秩序をつなぐ～70年の礎とともに～

昭和23年5月1日に海上保安庁法が施行され、平成30年5月で海上保安制度創設70周年を迎えました。この70年の間に海上保安庁の役割は飛躍的に拡大し、組織、船艇・航空機等の勢力も大きく変遷してきました。本特集では、70年間の海上保安庁のあゆみを振り返るとともに、我が国周辺海域の現状とそれに対する当庁の取組みについて紹介しています。

・特集1 海上保安庁のあゆみ

海上保安庁が創設された昭和23年からの60周年を迎えた平成20年までの、我が国を取り巻く状況、海上保安庁の役割、体制、装備等の変遷を概ね10年ごとに区切り、主な出来事とともに概説しています。

・特集2 この10年を振り返って

海上保安庁が60周年を迎えた平成20年から平成29年までの10年間の出来事をトピックス形式で紹介しています。

・特集3 海洋の安全・秩序をつなぐ

一層厳しさを増す我が国周辺海域の現状や、それに対する海上保安体制の強化及び海上保安庁の関係国等との連携・協力に係る取組みについて紹介しています。

(2) 海上保安官の仕事 (海上保安官の活躍や教育機関等について紹介)

(3) 海上保安庁の任務・体制 (予算・組織規模等について紹介)

(4) 本編 (海上保安庁の一般的業務を紹介)

(5) 索引・資料編

(書籍情報)

発行：平成30年6月4日

編集：海上保安庁 発行：日経印刷株式会社 判型：A4(全編カラー刷)

頁数：171 ページ 定価：1,080 円 (税込) ISBN：978-4-86579-115-0